

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】令和 3 年 8 月 5 日 (2021.8.5)

【公開番号】特開 2020-4385 (P2020-4385A)
【公開日】令和 2 年 1 月 9 日 (2020.1.9)
【年通号数】公開・登録公報 2020-001
【出願番号】特願 2019-65210 (P2019-65210)
【国際特許分類】

G 1 6 H 80/00 (2018.01)

【F I】

G 1 6 H 80/00

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 6 月 25 日 (2021.6.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者がいる医療機関にある少なくとも一つの第 1 のコンピュータと、前記医療機関とは物理的に離れた位置にある少なくとも一つの第 2 のコンピュータとが通信ネットワークを介して接続された遠隔医療支援システムであって、

前記患者の状態を監視するために当該患者の生体情報を測定する少なくとも一つのセンサを備え、

前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータは、

前記少なくとも一つのセンサの測定データを受信するデータ受信部と、

受信した測定データに基づいて、前記患者に医療的な対応をすることが必要であるかどうかを判断し、必要であると判断した場合は、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータにアラートを通知すると共に、前記アラートと一緒に又は前記アラートの通知後に、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータに送信する一方、必要であると判断しなかった場合は、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータにアラートを通知しないようにコントロールする通知コントロール部と、
を備えた、遠隔医療支援システム。

【請求項 2】

前記通知コントロール部は、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータが前記アラートを受信したことに応答して、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータに送信する、請求項 1 に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 3】

前記少なくとも一つのセンサの測定データを表示する生体情報モニタをさらに備えており、

前記通知コントロール部は、前記アラートを通知する場合、前記生体情報モニタの画面が前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータと共有されるように、前記生体情報モニタの画面を前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータに送信する、請求項 1 又は 2 に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 4】

前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータは、

遠隔医療支援機関に所属する医師用の端末と、

前記遠隔医療支援機関に所属する看護師用の端末と、の少なくとも一方を含む、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 5】

前記通知コントロール部は、前記受信した測定データに基づいて、前記アラートの通知の仕方を二段階に分ける、請求項 4 に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 6】

前記通信ネットワークを介して前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータ及び前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータと接続され、前記患者に係る電子カルテが登録されるサーバをさらに備え、

前記電子カルテは、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータからの入力により作成されると共に、前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータからのアクセスにより当該少なくとも一つの第 1 のコンピュータにおいて閲覧可能に構成されている、請求項 1 ないし 5 のいずれか一項に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 7】

前記電子カルテは、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータからのデータ書込みが可能な複数の項目を有しており、

前記複数の項目には、前記少なくとも一つの前記第 1 のコンピュータからのデータ書込みを禁止した項目が含まれている、請求項 6 に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 8】

前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータは、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータが前記アラートを受信したことに応答して、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータとの間でビデオ通話が確立されるように構成される、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の遠隔医療支援システム。

【請求項 9】

患者がいる医療機関に設けられた医療機関コンピュータであって、

前記患者の状態を監視するために当該患者の生体情報を測定する少なくとも一つのセンサからの測定データを受信するデータ受信部と、

受信した測定データに基づいて、前記患者に医療的な対応をすることが必要であるかどうかを判断し、必要であると判断した場合は、前記医療機関とは物理的に離れた位置にあって前記医療機関コンピュータと通信ネットワークを介して接続された少なくとも一つの第 2 のコンピュータにアラートを通知すると共に、前記アラートと一緒に又は前記アラートの通知後に、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータに送信する一方、必要であると判断しなかった場合は、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータにアラートを通知しないようにコントロールする通知コントロール部と、
を備えた、医療機関コンピュータ。

【請求項 10】

前記通知コントロール部は、前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータが前記アラートを受信したことに応答して、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータに送信する、請求項 9 に記載の医療機関コンピュータ。

【請求項 11】

前記通知コントロール部は、前記アラートを通知する場合、前記少なくとも一つのセンサの測定データを表示する生体情報モニタの画面が前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータと共有されるように、前記生体情報モニタの画面を前記少なくとも一つの第 2 のコンピュータに送信する、請求項 9 又は 10 に記載の医療機関コンピュータ。

【請求項 12】

患者がいる医療機関に設けられた医療機関コンピュータによって実行される方法であって、

前記患者の状態を監視するために当該患者の生体情報を測定する少なくとも一つのセンサからの測定データを受信するステップと、

受信した測定データに基づいて、前記患者に医療的な対応をすることが必要であるかど

うかを判断し、必要であると判断した場合は、前記医療機関とは物理的に離れた位置にあって前記医療機関コンピュータと通信ネットワークを介して接続された少なくとも一つの第2のコンピュータにアラートを通知すると共に、前記アラートと一緒に又は前記アラートの通知後に、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第2のコンピュータに送信する一方、必要であると判断しなかった場合は、前記少なくとも一つの第2のコンピュータにアラートを通知しないようにコントロールするステップと、
を含む、医療機関コンピュータによって実行される方法。

【請求項13】

前記少なくとも一つの第2のコンピュータが前記アラートを受信したことに応答して、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第2のコンピュータに送信するステップをさらに含む、請求項12に記載の医療機関コンピュータによって実行される方法。

【請求項14】

前記アラートを通知する場合、前記少なくとも一つのセンサの測定データを表示する生体情報モニタの画面が前記少なくとも一つの第2のコンピュータと共有されるように、前記生体情報モニタの画面を前記少なくとも一つの第2のコンピュータに送信する、請求項12又は13に記載の医療機関コンピュータによって実行される方法。

【請求項15】

患者がいる医療機関に設けられた医療機関コンピュータに、
前記患者の状態を監視するために当該患者の生体情報を測定する少なくとも一つのセンサからの測定データを受信することと、
受信した測定データに基づいて、前記患者に医療的な対応をすることが必要であるかどうかを判断し、必要であると判断した場合は、前記医療機関とは物理的に離れた位置にあって前記医療機関コンピュータと通信ネットワークを介して接続された少なくとも一つの第2のコンピュータにアラートを通知すると共に、前記アラートと一緒に又は前記アラートの通知後に、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第2のコンピュータに送信する一方、必要であると判断しなかった場合は、前記少なくとも一つの第2のコンピュータにアラートを通知しないようにコントロールすることと、
を実行させる、プログラム。

【請求項16】

前記少なくとも一つの第2のコンピュータが前記アラートを受信したことに応答して、当該受信した測定データを前記少なくとも一つの第2のコンピュータに送信すること
をさらに前記医療機関コンピュータに実行させる、請求項15に記載のプログラム。

【請求項17】

前記アラートを通知する場合、前記少なくとも一つのセンサの測定データを表示する生体情報モニタの画面が前記少なくとも一つの第2のコンピュータと共有されるように、前記生体情報モニタの画面を前記少なくとも一つの第2のコンピュータに送信すること
をさらに前記医療機関コンピュータに実行させる、請求項16に記載のプログラム。

【請求項18】

患者がいる医療機関とは物理的に離れた位置に設けられた支援機関コンピュータであって、
前記医療機関に設けられ且つ通信ネットワークを介して接続された少なくとも一つの第1のコンピュータとビデオ通話可能な表示部と、
前記少なくとも一つの第1のコンピュータから通知されるアラートを受信する受信部と、
を備え、
前記アラートは、前記少なくとも一つの第1のコンピュータが、前記患者の状態を監視するために当該患者の生体情報を測定する少なくとも一つのセンサからの測定データに基づいて、当該患者に医療的な対応をすることが必要であるかどうかを判断し、必要であると判断した場合には通知される一方、必要であると判断しなかった場合は通知されず、
前記受信部は、前記アラートと一緒に又は前記アラートの受信後に、前記少なくとも一つの第1のコンピュータから前記測定データを受信し、

前記表示部は、受信した測定データを表示可能に構成されている、支援機関コンピュータ。

【請求項 19】

前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータには、前記少なくとも一つのセンサの測定データを表示する生体情報モニタが接続されており、

前記受信部は、前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータから前記生体情報モニタの画面を受信し、

前記表示部は、受信した生体情報モニタの画面を表示可能に構成されている、請求項 18 に記載の支援機関コンピュータ。

【請求項 20】

患者がいる医療機関とは物理的に離れた位置に設けられた支援機関コンピュータに、

前記医療機関に設けられ且つ通信ネットワークを介して接続された少なくとも一つの第 1 のコンピュータとビデオ通話することと、

少なくとも一つの第 1 のコンピュータから通知されるアラートを受信することと、

前記アラートと一緒に又は前記アラートの受信後に、前記患者の状態を監視するために当該患者の生体情報を測定する少なくとも一つのセンサからの測定データを前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータから受信することと、

受信した測定データを表示することと、

を実行させるプログラムであって、

前記アラートは、前記少なくとも一つの第 1 のコンピュータが、前記測定データに基づいて、当該患者に医療的な対応をすることが必要であるかどうかを判断し、必要であると判断した場合には通知される一方、必要であると判断しなかった場合は通知されない、プログラム。